

県債現在高について

平成20年度当初予算の県債発行予定額は1,402億2,100万円ですが、これに平成19年度からの繰越分を加えると1,513億9,100万円となり、その結果、県債現在高は平成20年度末で1兆1,568億300万円となる見込です。

県債の状況

(単位：百万円)

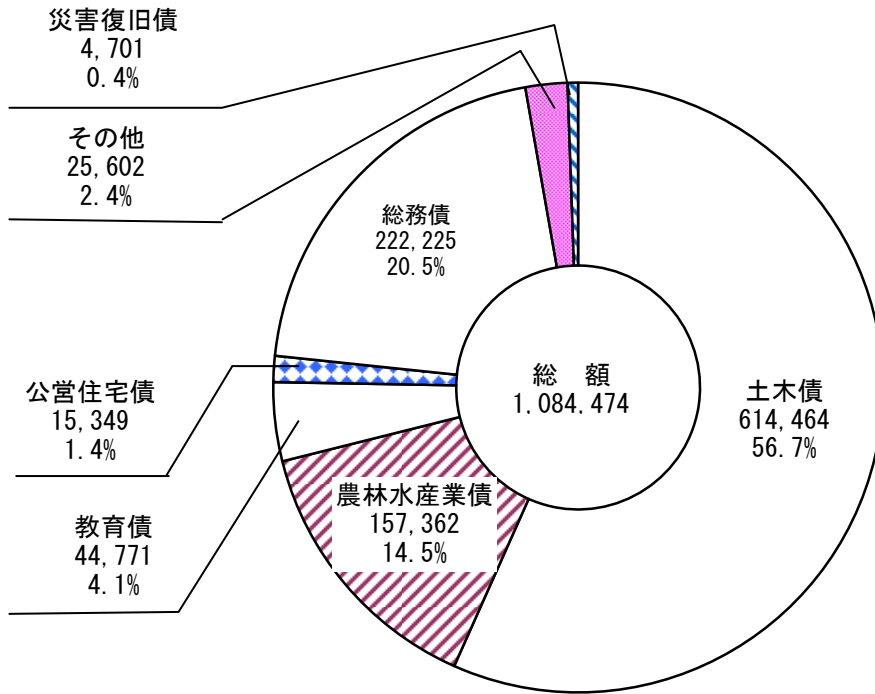
区 分	19年度末 現在高 見込額	20年度中増減見込		20年度末 現在高 見込額
		起債発行 予定額	償 還 予定額	
一 般 会 計 債	1,084,474	143,032	115,367	1,112,139
普 通 債	1,079,772	142,227	114,822	1,107,177
災 害 復 旧 債	4,702	805	545	4,962
特 別 会 計 債	28,654	7,734	2,468	33,920
母 子 寡 婦 福 祉 資 金	757	0	0	757
農 業 改 良 資 金	544	62	7	599
県 営 林	2,804	25	50	2,779
長 崎 魚 市 場	590	0	147	443
小規模企業者等設備導入資金	4,037	5,600	403	9,234
用 地	16	940	16	940
港 湾 整 備	17,541	1,005	1,694	16,852
流 域 下 水 道	2,365	102	151	2,316
企 業 会 計 債	11,188	625	1,069	10,744
病 院	9,386	259	577	9,068
交 通	1,802	366	492	1,676
港 湾	0	0	0	0
計	1,124,316	151,391	118,904	1,156,803

また、県債現在高の内訳は次表のとおりですが、目的別にみると、道路、港湾、住宅など都市基盤の整備や地域振興を図るために充当された県債が大半を占め、借入先別にみると財政融資と銀行の資金で大半を占めています。

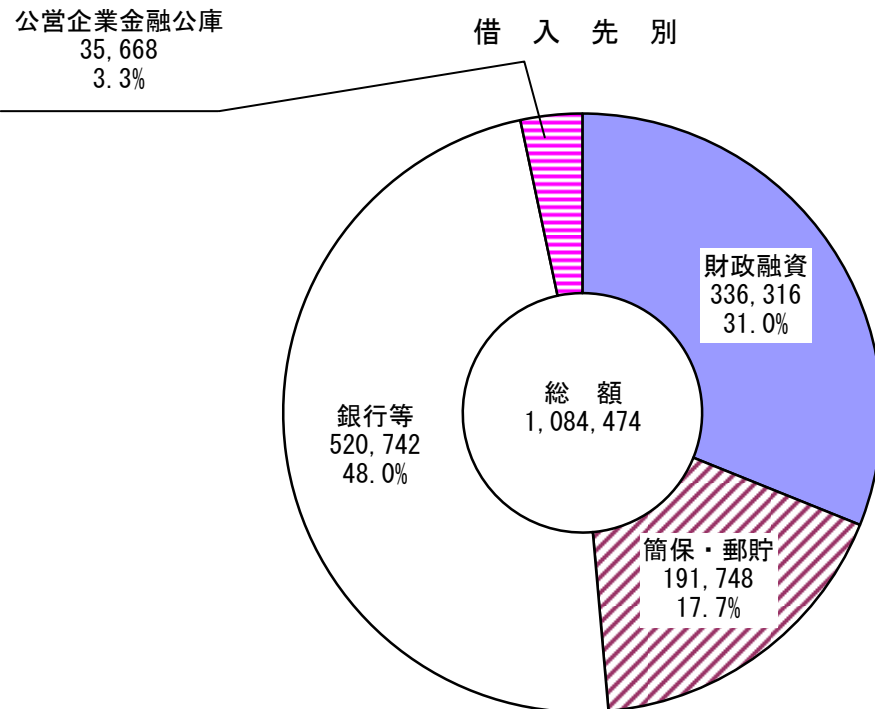
県債現在高の内訳（一般会計）

（平成19年度末見込、単位：百万円）

目 的 別



借 入 先 別



ポイント!

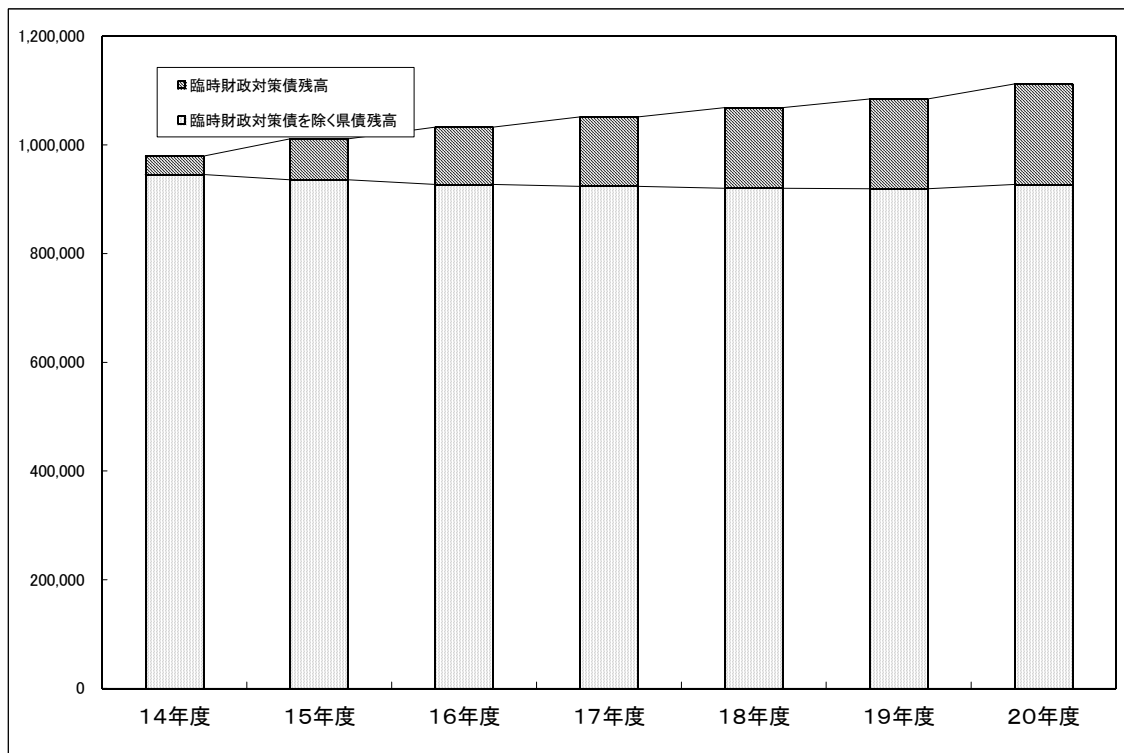
県債残高の推移

平成20年度末の県債残高は、1兆1,121億円を見込んでおり、県債残高が増えている理由は、地方財源不足に対応するために発行した臨時財政対策債によるものです。

臨時財政対策債とは、地方交付税の振り替えで発行が認められている特例地方債（P.17参照）であり、平成20年度末の県債残高に1,848億円含まれていますので、これを除いた県債残高は9,274億円となり、ほぼ横ばいで推移していることが分かります。

さらに、県債の約6割が後年度交付税措置されるものであり、国から手当のある有利なものを優先的にを活用しながら県政運営を行っています。

県債残高の推移



単位:百万円

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
県債残高	979,238	1,011,115	1,032,779	1,051,680	1,068,420	1,084,474	1,112,139
臨時財政対策債残高	33,837	75,376	105,329	127,746	148,335	165,256	184,764
臨時財政対策債を除く県債残高	945,401	935,739	927,450	923,934	920,085	919,218	927,375

※平成20年度は6月現計予算